



久屋小だより

大田市立久屋小学校

令和7年7月

(校長 山本孝志)

早いもので、1学期が終わります。本当にあっという間でした。

今年度は、これまでの学校経営方針に、新しく「かかわりの中で学ぶ」「かかわりの中で生きる」という言葉を加え、「かかわり」を大切にする学校をスタートさせました。

ある日の全校朝礼で、「かかわり」について、子供たちに次のような話をしました。

人と人とのかかわりは、キャッチボールです。

社会体育で野球をしている6年生に聞いてみます。

山本：「キャッチボールは毎日しますか？」

6年生：「はい、毎日します。」

山本：「なぜ毎日するのですか？」

6年生：「野球の基本で大事なことからです。」

山本：「相手にボールを投げるときに気を付けていることはなんですか？」

6年生：「相手がとりやすいところに投げることです。」

山本：「相手のボールを受けるときに気を付けていることはなんですか？」

6年生：「投げてくれたボールを落とさないように大事にとることです。」

相手の胸めがけて精一杯投げる。そのボールをいい音を鳴らして全力で受ける。キャッチボールは、人と人とのすばらしい「かかわり」ですね。これは、ドッジボールではいけません。ボールをぶついたり、ボールをよけたりすることはよいかかわりとは言えませんから。人とのかかわりの中では、ドッジボールではなくキャッチボールをしましょう。

○相手の目を見てあいさつをする。

○相手の目を見て話を聞く。

○相手の名前をきちんと呼ぶ。

○相手の立場に立って考える。 これらもすべてキャッチボールです。

「一人で静かに勉強する」「黙々と掃除をする」、これらは、一見すると個人の

活動で、人とかかわってないように思えますが、違います。例えば、一生懸命が
んばっている仲間の姿を見た人たちが、自分も一生懸命がんばろうと思います。
すると、別の誰かその人たちを見て自分も一生懸命やろうと思います。そのよう
にして、よい集団がつくられていきます。たとえ言葉はなくても、そこには、す
ばらしいかかわりが確かにあるのです。これもやはりキャッチボールなのです。

まちがったかかわりとして挙げられるのは、いじめです。絶対にだめです。だ
れも幸せになりません。また、ゲームの中でのかかわりやSNSでのやりとり、
これらを全否定はしませんが、危険や不幸と隣り合わせです。おすすめはできま
せん。

みなさんには、仲間とのよいかかわりの中で、自分の力を伸ばしてほしいと思
っています。

私は、話の最後に、再度あいさつについての話をしました。

朝、車で通勤していると、登校中の子どもたちを見かけることがあります。あ
る日、ある子が、運転中の私を見つけて、会釈をしてくれたことがありました。
その姿を見た時、一瞬で幸せが最高潮に達したような嬉しい気持ちになりました。
あわてて私も車内から頭を下げました。手も振りました。「言葉でやりとりしたわ
けではないけれど、これも素敵なあいさつ、素敵なキャッチボールですよ」と、
その子とのやりとりを紹介し、話を終えました。

すると、次の朝から、車の私に会釈をしてくれる子が一気に増えました。素敵
なふるまいをしている仲間がいることを知って、自分もやってみようと思い、そ
して、実行に移す、そういう素直な子が久屋小学校にはたくさんいるな、とまた
また嬉しくなりました。

学期末の児童総会で、6年生が、「自分たちの言葉づかいについてふりかえり、
これからはいい言葉をつかいましょう」という呼びかけをしてくれました。キャ
ッチボールを大切にしようとして提案してくれたことを嬉しく思いました。

もちろん、いい時ばかりではないので、仲間との衝突もあったと思いますが、
多くの児童が、かかわりの中でキャッチボールを大切にしようとして過ごした1
学期であったように思います。

大変お世話になりました！

保護者のみなさん、地域の方には、様々な場面で大変お世話になりました。
ありがとうございました。



1・2年 いもの苗植え



5・6年 田植え体験



1年七夕飾り作り



2年 まき団子作り



学校保健委員会



見守り活動



読み語り



交通安全教室



クラブ活動

久屋小の子どもを育てる会・学校運営協議会を開催しました

6月25日（木）に上記2つの会を開催しました。学校経営方針や学校の活動の様子をお話させていただきました。委員のみなさんからは、子供たちのよいところをたくさん教えていただきました。

地域の方の見守りのおかげで、子供たちは安全に安心して過ごすことができていることを再認識しました。今後も地域全体で久屋小の子供を育てていくことを確認しました。2つの会の委員のみなさん、ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

夏休みが始まります

7月17日(金)に1学期の終業式を行い、子供たちは長い夏休みに入ります。

ところで、夏休みは何のためにあるのでしょうか。一般的に、暑さ回避のため、心身の休養のため、体験や探究のためなどが、夏休みの目的として一般的に言われています。

「心身の休養のため」に関しては、脳科学者の茂木健一郎氏が次のように言っておられます。

夏休みの本質は、ぼんやりすること、ほうけることだと思う。ふだんとは違うことをやって、ぼーっとする。そのことが夏休みの価値であって、学期と同じようなことをやるのは、夏休みの趣旨に反している。夏の間は、みーんみーん、ジリジリとぼんやりしていて、新学期とともに「はっ」とするのが良い。(引用元:X(旧 Twitter) 茂木健一郎 (@kenichiromogi) 2014年8月7日)

心と体を休めることも大切ですね。心身のリフレッシュは、次への意欲につながります。

最も願うことは、安全に、健康に過ごすことです。そして、心身の休養を図るとともに、長い休みだからこそできる体験をしたり、夢中になって探究活動に取り組んだりする機会にしてほしいです。2学期の始業式は9月1日(火)です。子供たち一人ひとりにとって、有意義な夏休みになりますように。

保護者のみなさん、地域のみなさん、1学期間たいへんお世話になりました。夏休みも子供たちが安全に過ごせますよう、ご支援ご協力をよろしくお願いします。

【夏季休業中の連絡先】

平日：久屋小学校 82-1043

閉庁時(8/10～8/16)：大田市教育委員会 総務課 83-8119、学校教育課 83-8123

土・日・祝日：大田市役所代表 82-1600